

15-74

2015年9月14日

～日本で初めての実証実験～

透過型ホームドアでシースルーディスプレイの実証実験を行います

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、有楽町線豊洲駅に試験設置している透過型のホームドアでシースルーディスプレイの実証実験を9月19日（土）から行います。今回の実証実験は、日本で初めての試みとなります。

シースルーディスプレイは、放映するコンテンツによりシースルーの有無を調整することができるため、透過型ホームドアで表現している駅空間の広がりを活かしたまま、コンテンツを放映することができます。

今回の実証実験では、通常のディスプレイとの視認性の比較、地下駅の環境に適した映像の検討及び技術的な課題の把握を行い、今後のディスプレイ展開に活用していきます。



豊洲駅透過型ホームドア



シースルーディスプレイの映像

- 1 試験期間
2015年9月19日（土）から半年程度
- 2 設置箇所
有楽町線豊洲駅4番線（和光市方面行ホーム）の先頭より2両目の透過型ホームドア
- 3 ディスプレイ概要と設置台数
縦20インチのシースルー型ディスプレイ（シャープ製）を1台設置